



こんにちは

白子の議会

です

第108号

平成25年5月15日

編集発行

千葉県白子町議会

☎0475(33)2169



▲ 温泉まつり

第1回 定例会

平成25年第1回定例会が3月7日と12日開催されました。
一般質問は、4名の議員が町政をただしました。



- 4議員が一般質問……………2～5ページ
- 条例の制定及び改正・補正予算・新年度予算の質疑応答……6～9ページ
- こんなことが決まりました……………10ページ

一般質問 町政をきく

LED照明の防犯灯と 生活道路の安全対策について

東海林 東治 議員

議員 省エネルギー方式

による防犯灯や道路照明灯のLED化は、価格が高く初期投資は嵩みますが、デメリットを小さくする方法としてリース方式の導入があります。

メリットとして一つ目に初期投資がいらな

い。二つ目に消費電力が約半分になる。三つ目に電料金の削減でリース料金を賄う事ができる。四つ目に長寿命化で老朽化による改修が不要。五つ目に二酸化炭素の削減に繋がる。経費の削減を柱としたLED化導入推進計画を策定し、整備する必要があると思いますが見解を伺います。

早期に事業化を

町長 防犯灯をLED化にすれば、電気料金の削減や、二酸化炭素の排出削減にも繋がりますので積極的に検討し推進していきます。

生活道路の安全対策について



防犯灯



用水路と交差する町道

議員 水路転落事故や高齢者の夜間交通死亡事故

が各地で多発しております。通学路、生活道路の点検と安全施設の整備、設置をし危険箇所の緊急整備を進める必要があると思います。

行政と各用水組合との間に危険箇所の点検と安全対策の協議がなされているか見解を伺います。



排水路のガードポール

各組織団体と住民ぐるみの検討を

町長 3つの土地改良区、維持管理組合と定期的な危険箇所点検は現在、実施しておりません。住民から危険箇所の指摘があればその都度、用排

水路の管理責任者である3つの組合と協議し、順次安全対策等に取り組んでいきます。

近年、始まった事業として、農業・水・環境保全の事業があります。これは、地域の農業者だけでなく地域住民全員で用水路、排水路をみんなで管理しようとする事業です。

今後は、通学路・生活道路の安全対策の点から自治会と用水組合、行政で検討していきます。



通学風景

海岸保全について

宗島 理仁 議員

議員 海岸浸食は昭和四〇年代から進行し、現在では満潮時に砂浜が消滅してしまうほどの現状があります。

このような中で海岸浸食の現状をどのように認識し、町として現在まで対策を行ってきたのか。そして今後どのような計画で養浜を行っていくのか伺います。

要望活動を継続的に

町長 国、県に対して、要望を重ねてきています。しかし、目に見える結果を生んでいないことも事実です。そのため、南九十九里浜保全対策協議会を立ち上げ、国、県に対し、今まで以上に強く要望活動を実施しているところです。

また、一つの工法として船を使って港に堆積し

た砂を投棄する海上養浜や白子海岸でも砂をダンブで直接運び、供給する陸上養浜を実施しております。



昭和50年頃の五井海岸

地震・津波発生時の自動車避難のあり方について

議員 地震・津波発生時に、地域の実情に応じ、

やむを得ず自動車により避難せざるを得ない場合、避難者が安全かつ確実に避難するための方策をあらかじめ検討しなければなりません。

このようなことから、自動車避難のあり方について町長の見解及び、自動車避難を想定した津波避難訓練の実施、そして、避難のルール作りの予定があるか伺います。

自動車避難を加味して

町長 今のところ自動車による避難ということに対しての指針が示されていないのが現状であります。しかし、現実には過去2回の避難訓練で大多数の方が自動車で避難してきました。

このことも加味し、主要の6路線を津波避難道路として自動車の避難も想定をした中で反射鏡をつけ、誘導表示の設置を予定しております。

圏央道開通に伴う観光客誘致について

議員 圏央道の開通により、東京湾アクアライン経由での交通の利便性が格段に増します。駅を持たない白子町にとつては、明確なビジョンと戦略的なリーダーシップに裏打ちされた観光客誘致活動を持続的に行っていかなければならないと思います。

そこで、観光資源をどのように圏央道利用者にアピールし、白子町を目的地としてもらうのか具体的な戦略や施策があるか伺います。

協力を惜しまず

町長 観光客誘致活動において、新たな施策として、子どもたちをターゲットにし、親子で体験を楽しむことのできる着地型旅行商品の開発を計画しています。また、年間を通してCMによるP

R活動や観光ガイドマップを活用していきたいと思えます。

開通後も温泉祭り等、協力を惜しまずやっていきます。

小学校英語教育について

議員 小学校段階での外国語活動を体験したことが中学校でどのように発揮されるのかを意識した、「小中連携」体制づくりをどのように行っているか伺います。

連携に向けて

教育長 中学校英語教育との連携に向けた体制づくりについて、中学校の英語教師3人が小学校へ出張し、担任、ALTと協力して音声面を通じた身近な言語の使用場面や言葉の働きに配慮した教育を行っています。

道路の維持管理責任について

梅澤 哲夫議員

議員 我が町においては津波対策のひとつとして、避難路の確保が言われ、基幹道路の充実・新設もありますが近年町の道路管理責任による補償問題などの事例があるのか、伺います。

総合賠償保険にて対応

町長 平成23年道路陥没による物損事故があり自動車修理・パンク・ホイール等の補償が町の加入している保険にて対応しました。

日常における道路管理について

議員 昨年から定期的な降雨の為道路面、路肩の崩れ、大型車の轍による窪が多々見うけられるが、事故の無い様に対応出来ないか伺います。

道路管理者として

町長 町道と認定外道路（赤道）については、自治会よりの要望、職員による台風・大雨の後のパトロールなどにより、補修修繕、新設またカーブミラー、道路標識の管理を行っております。

路肩の雑草対策は

議員 昨年町道の路肩面の雑草繁茂が特に目立ち、景観の悪さや、道路通行に不便を機しておりましたが、町は例年行っていた定期の草刈作業はとりやめたのか、町民には何の説明がありませんでした。

また路肩の崩れのひとつとなる除草剤の使用について、農作業者の高齢化から、作業軽減上やむを

得ないと思いますが、路肩の保全にあたり、町としての考えを伺います。



繁茂する町道の路肩

極力計画的に作業の実施を

町長 路肩面の管理については、幹線道路、通学路の草刈りは従来行っていました。が、昨年は人手不足、機械の故障などが重なり住民の要望にこたえられなかった事については、おわびします。

今後は一級町道について実施していきたいので地域の方々の協力もお願い

したいと思います。

道路ののり面の除草剤使用については改善要望を町としては行っています。

ひまわりメール、リベロとは

議員 町は住民との対応に、15年前からひまわりメール、近年においてはリベロの制度があるとの事ですが、その内容と仕事、現時点での実績と今後の展開について伺います。

地域との接点の為に

町長 ひまわりメールとは町の係長以下の職員が、町のいろいろな役員のお宅へ文書配布などを通して、人間関係のネットワークづくりが目的です。

ひまわりリベロとは町の管理職が、各自治会長を対象として町への要望、地域の悩み事、課題

などを出向いてお伺いしたり、町の政策、行政の情報伝達として町の活性化を図ることです。

平成24年度は、48件の要望があり対応処理しました。

ひまわりメールについては、原則毎週木曜日が文書配布の定期便となり、主に教育委員会、総務課、産業課からのものです。



人・組織・物を再評価し
活かすまちづくりを

市川 隆子 議員

議員 町長は施政方針で、「白子町に誇りを持って暮らし続けたいと感じる真の豊かさを実現するための体制づくりを推進していく」と結んでいます。

こうしたまちづくりを進める上で、人や組織、資源を再評価して活用することについての考え方を伺います。

豊富な地域資源の有効活用

町長 町には自然や、多くの産物など地域資源が豊富であり有効活用していくとともに、商工会青年部の特産物開発や研修など支援していきます。

また、多方面で活躍している人が多くいるので、この知識や技術をまちづくりに借りたいが、多忙な人ばかりで思うようにいきません。

サーファーなどへの積極的な情報発信を

議員 一宮町はサーファーの若者が多く住んでいます。町にもボードの少年がいます。

サーファーの若者などに情報発信して定住化をすすめることについて伺います。



白子の海岸

積極的にすすめる

町長 情報発信は積極的にすすめていきます。

可燃ゴミ袋の値下げは

議員 可燃ゴミ袋は40リットルで1枚65円で、県内でも一番高いほうです。

昨年広域市町村圏組合の会議で値下げについて協議されたようですが、経過と町の認識について伺います。

協議は継続

町長 値下げによって生じる影響額は、市町村への負担増にはならないとのことですが、ゴミの増加への試算や電気、燃料代などの値上がりが考慮されています。

また、消防本部庁舎の内部修繕や西署、南署の計画的整備も必要などの意見があり継続となりました。

在宅介護・子育て支援でゴミ袋の支給を

議員 在宅介護をする上で紙オムツ等は必要不可欠ですし、廃棄するためにもゴミ袋が多く必要になります。また、赤ちゃんのいる家庭でも普通よりも多くのゴミ袋を必要とします。

在宅介護支援、子育て支援として一定数のゴミ袋を支給することについての考え方を伺います。

広域で検討すべき課題

町長 県内で実施している自治体があることは承知していますが、支給方法などさまざまなことで難しいこともあり、町独自ではなく、広域で検討すべき課題だと思います。

地域のニーズに沿った公共交通を

議員 地域公共交通の乗り合いタクシーは乗車定員10人以下のタクシー車両を利用して運行でき

ます。狭い道路も運行可能で、タクシーの遊休車両の活用もでき、デマンド方式を採用すれば利用者の利便性も高まります。

地域公共交通は需要が少なくても住民の足を確保するという点で地方自治体の責務だと思います。が見解を伺います。

福祉タクシーの推移を見てほしい

町長 新年度から福祉タクシーの運行と学生への定期券補助を新たに実施するので推移を見てほしいと思います。

議員 福祉タクシーの推移を見ていただけでなく、同時並行で、住民の声を聞いたリ、ニーズ調査をすることを要望します。



長南町のデマンドタクシー

条例の制定及び改正に対する 質疑・応答

一般職職員の給与等に関する条例の改正

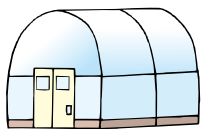
議案第3号

【大和多 秀一議員】

議員 白子町の一般職の職員の給与等に関する条例についてですが、災害派遣などに関する条例の制定をするものであり、適切だと思われませんが、以前、東日本大震災の発生時に派遣した、宮城県山元町のその後の状況及び今後の取り組みについて伺います。

町長 震災から2年余りが経過をし、新しいまちづくりを根本からやり直す取り組みがされているようです。イチゴのハウス団地が復活した事や鉄道や駅舎の移転に苦労している話なども聞いています。

県や町村会からの要請があり、今回派遣する職員は、やはり山元町にと考えています。



町が管理する町道の構造基準を定める条例の制定

議案第17号

【東海林 東治議員】

議員 現在、地籍調査を施行している中、官・民境界を見ると実際の舗装されている幅員と草むら状態を含めた幅が町道とされ、本来通行できる道路幅員が十分ある道路が使用されていない現状について伺います。



狭い町道

建設課長 一般的に道路の境界を以前より定めた部分は、境界まで舗装してありますが路肩等の関係もありますので今後は、地籍調査等で道路等の境界が定まった時点で検討していきます。

町河川管理施設等の構造基準を定める条例の制定

議案第19号

【酒井 良信議員】

議員 町の管理は枝川地先と聞きましたが一か所ですか。又、場所はどこなのか伺います。



町の準用河川

建設課長 剃金枝川という地先の部分ですが、イカダ上りのスタート地点の北に位置し、ユースホステル脇の川が準用河川になっており距離的には150mあります。白子町では準用河川として一か所だけの指定になっています。

その他こんな
質問がありました。

【議案第4号】

職員の旅費に関する条例の一部改正

被災地の復旧作業に参加する支出費として所用の条例改正するものだが基準とする日数について

【議案第9号】

新型インフルエンザ等対策本部条例の制定

新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき条例整備するものだが、学校と連携し早期対応すべきだと又、町村毎の対策本部の内容について

【議案第13号】

白子町指定地域密着型介護予防サービスの条例制定

第1次一括法及び介護保険法等の一部改正に伴う条例制定であるが町の予防サービスに対応出来る運営上の基準は。

【議案第15号】

白子町町営住宅設置管理条例の一部改正

第1次一括法による公営住宅法の一部改正に伴う条例を整備するものであるが現在の町営住宅の現状は。

平成24年度一般会計補正 予算に対する質疑・応答

【東海林 東治議員】

議案第21号

議員 地方債の補正で記載されております防災対策の増額予算があります。緊急防災減災事業予算が減額されてる事は、防災対策事業予算に含まれているのか伺います。

総務課長 南日当橋の設計で、事業が確定した事に伴う起債分の事業費を減額したものです。

建設課長 国庫補助金は、55%補助で、残りの45%は、緊急防災減災事業の起債が使えます。その活用を行ったものであります。事業の当初計画を含めて起債額として減額となりました。



【市川 隆子議員】

議案第21号

議員 防災行政無線の戸別受信機が古くなって買い替える場合の対応を伺います。

総務課長 既に所有している方は交換になります。新規の場合は1万5000円の自己負担があります。



戸別受信機

議員 住宅リフォーム助成金は、今年度何件くらいの利用があったのか伺います。

建設課長 当初の計画は10戸でしたが実績で19戸の申し込みがありましたので助成金を支出してあります。

【板倉 正道議員】

議案第21号

議員 白子町役場入口交差点から関小学校入口交差点間の町道109号線の歩道設置工事は、平成24年度の国の緊急経済対策補正予算により単年度処理になりますが、用地交渉、地元への説明はどのように計画するのか今後の予定を伺います。

建設課長 国の緊急経済対策補正予算の金額提示が3月2日でした。

3月に入ってから申請提示をする様にとの説明ですが、まだ内定通知が出ておりません。補正予算絡みでありますので議会の承認後、3月末までに関東区、北区の自治会員に周知し、事業の内容説明を致します。



歩道設置工事予定の109号線

【今関 勝巳議員】

議案第21号

議員 町道107号線についてですが工事が着工されてから早や10年以上経過しています。今回の緊急経済対策で1億2000万円近くの前算の計上がされていますが、始点の古所地先から終点の整備地区である幸治地先までは、いつまで工事が完成するのか伺います。



未着工の107号線幸治地区

町長 長い年数が経過していることに申し訳ないと思っております。国の補正等予算の中で起債の効く範囲の中で古所地先の用地買収から進めています。最終地区の幸治地先については今回の予算内に入っておりません。

議員 古所から始まっていますが幸治地先までの早期の完成をお願い要望とします。

平成25年度一般会計及び 特別会計予算に対する質疑・応答

〔大多和 正之議員〕

議案第26号

議員 海水浴場監視業務を複数年契約にして残暑などが続く年は、延長監視等の対策が出来ないか伺います。

商工観光課長 海水浴場の監視は単年度契約になっているので、財政当局と協議して検討いたします。

議員 若者マイホーム取得事業は、40才未満で建坪が85㎡以上で白子町に家を取得した方に補助する事業ですが、年齢制限や建坪の緩和が出来ないか伺います。

建設課長 今のところ要綱等を定めてありますので今後、年齢・建坪の緩和が出来ないか検討いたします。



〔東海林 東治議員〕

議案第26号

議員 福祉タクシー事業について、どのような計画を元に実施されるのか伺います。

保健福祉課長 白子町福祉タクシー実施要綱を作りまして対象者は障がい者、要介護4及び5の方、70歳以上で2人又は、1人で住まわれている方、家族で送迎できない方が対象です。又、利用は、申請方式で行います。

議員 今の答弁ですと、町長の施政方針と少し異なる点があると思うが、保健福祉課長 町長の施政方針にもありました交通弱者の方々に福祉的な意味で障がい者、高齢者、免許返納者、家族が様々な事情で送迎できない方々に病院、買い物等に活用して頂ければと思います。

町長 70歳以上の2人暮らし、1人暮らしの方は対象ですので幅広い活用を頂けると期待しています。



町内の福祉タクシー

〔市川 隆子議員〕

議案第26号

議員 障がいを持った方が社会生活できるように訓練することは必要だと思いますが、内容と利用者数を伺います。

保健福祉課長 就労継続支援、知識、能力の向上のための訓練など障がい者の自立を促進する就労支援で、20人を予定しています。

議員 病中病後児保育の制度は、働いている人にとっては助かる制度だと思いますが、子どもが少なくなっている中での利用状況を伺います。

住民課長 昨年4月から1月までの実績で247名が利用しており、月平均で25名弱という状況です。



〔大多和 秀一議員〕

議案第26号

議員 道路維持費及び新設改良費について、各地区から出されている要望に対して、どの程度対応しているのか伺います。

建設課長 国の補正予算を含めて、15ヶ月予算という考えの中で進めていきます。自治会からの要望については、約8割は処理できるものと考えています。

議員 閉館しているアクア健康センターを新たな社会福祉施設として活用する考えはあるか伺います。

休養施設主幹 庁内検討委員会を組織し、5回の会議を開催、デイサービス施設、自然公園と併せた施設など4案を答申しました。その中には健康づくりの拠点という案も含まれています。



新たな活用へのアクア健康センター



町内の路線バス

〔河野 豊議員〕
議案第26号
 議員 路線バス運行維持補助金、高速バス運行維持補助金について伺います。茂原白里線、本納白子線については、平成20年度より410万円、高速バスについては、平成21年度より134万円をバス会社に運行維持補助金として出しています。が、乗車率はどうのようになっているか伺います。
総務課長 本納白子線、茂原白里線については、年々乗車率は下がっています。また、高速バスについては順調になり補助金については減額になっています。

議員 道路維持補修用原材料費145万2千円の予算ですが、町内道路も所によつては十分傷んでいるところが多く見受けられます。150万弱の予算で良いのか伺います。

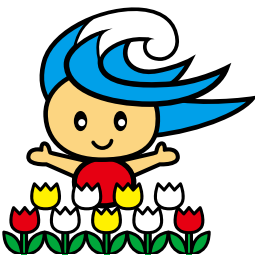


傷んできた主要幹線101号線

議員 本年度新規事業は、高校生にバス定期券の購入補助金として500万円の予算を組んでいます。が、路線バスの運行維持という考え方の新規事業かと思っています。乗車率が上がらないというところは現在の路線が町民が利用しにくいという側面があると思います。茂原白里線については、高校生に乗車してもらうために、高校生に乗りやすいように町内のバス路線についてバス会社と協議をして、路線の変更も考えていく事を要望します。



建設課長 本予算は、碎石あるいは合材という材料であり、役場職員で補修できる程度の予算です。ので、小さな傷は早目に補修していきます。
〔宗島 理仁議員〕
議案第27号
 議員 基金繰入金として一般財源から財政調整基金7000万円の予算計上があります。その原因と経緯、そして今後、国保税の引き上げの可能性があるのか伺います。
住民課長 前期高齢者交付金の減少と療養給付費の増加を考慮し、予算計上しました。今後は、県の補助金の確定と1月分の医療費が減り、療養給付費の支出の減少が見込まれ、その分の繰越金が出てきますので、国保税の引き上げの予定はありません。



〔市川 隆子議員〕
議案第28号
 議員 後期高齢者広域連合の納付金は、軽減者が増えたためという説明でしたが、どのくらい増えているのか伺います。
住民課長 軽減者数は1366名で全体の71.2%です。昨年と比較しますと、昨年は73.8%で人数は昨年の方が多かったのですが、金額が減少しました。
議員 保険料は、ほとんど年金から引かれると思いますが、滞納額はどのくらいを見ているのか伺います。
住民課長 広域連合で2年ごとに見込みを立て、検討した結果、保険料率を決めていますので、滞納分についてもその中で検討しています。



〔市川 隆子議員〕
議案第29号
 議員 居宅介護サービス費が増えています。が、国が施設から在宅へ、と流れを変えています。そのため増額なのか伺います。
保健福祉課長 施設から在宅へという流れは確かにあるようです。24年当初で295人ほど予定していましたが、12月末で331人へと増加しており、25年度はさらに増加する見込みです。
議員 居宅介護でヘルパーのサービス時間が減らされたが影響は。また、特養待機者数は。
保健福祉課長 サービス時間短縮についての苦情等は、地域包括支援センターにも特に上がっていないようです。特養待機者数は、56人いるという状況です。

こんなことが、
決まりました
定例会(第1回)
議案の内容

同
意

◇教育委員会教育委員の
任命につき同意を求める
ことについて

教育委員会教育委員に次の者
が提案され、全員賛成で同意
されました。

氏 名 木原 力
住 所 白子町刺金2626
番地1

発
議
案

◎白子町議会委員会条例
の一部改正(可決)

(内容) 商工観光課・休養施
設の所管課統合・再編により
休養施設規則等を改正に伴う
委員会条例の改正

議
案
内
容

◎白子町特別職の職員及

び白子町教育委員会教育
長の給与及び旅費に関す
る条例の一部改正(可決)
(内容) 平成18年度からの給与抑
制措置(給料月額10%減)の継続
◎白子町一般職の職員の
給与等及び職員の旅費に
関する条例の一部改正
(可決)

(内容) 東日本大震災被災地へ職員
を派遣するための所要の条例改正
◎白子町選挙公報の発行
に関する条例の制定(可
決)

(内容) 公職選挙法の規定に基
づき、白子町議会議員及び白子
町長の選挙における候補者の政
見等を選挙人に周知する選挙公
報を発行するための条例

◎白子町税条例等の一部
を改正(可決)

(内容) 県内市町村の取り扱い
状況や収納業務の効率化の観
点から、町税・後期高齢者医
療保険料及び介護保険料の徴
収金に係る督促手数料の廃止
(H25年4月1日から) 又、
納期前報奨金制度は多くの市
町村で廃止していることから
本町においても廃止(H26年
4月1日から)

◎白子町ひとり親家庭等
医療費等の助成に関する

条例の一部を改正(可決)

(内容) ひとり親家庭の父母等
の定義の中に、「配偶者からの
暴力の防止及び被害者の保護
に関する法律により、裁判所
から配偶者に保護命令が発せ
られた者」を追加されました。

◎白子町重度心身障害者
の医療費助成に関する条
例の一部を改正(可決)

(内容) 「障害者自立支援法」
の名称が「障害者の日常生活
及び社会生活を総合的に支援
するための法律」に名称変更
された為の所要の改正

◎白子町新型インフルエ
ンザ等対策本部条例の制
定(可決)

(内容) 新型インフルエンザ等対
策特別措置法に基づき、白子町新
型インフルエンザ等対策本部の
組織、会議、部等を条例で定める。

◎その他議案
第10号〜第20号

(内容) 平成23年5月と8月
に公布された地域主権改革一
括関係議案(可決)

平成24年度補正予算及び
平成25年度新年度予算は
賛成多数で原案のとおり
可決されました。尚、詳
細は、白子広報4月号を
ご覧下さい。

町議会を傍聴しましょう。

次の定例会は6月21日の予定です。

詳しいことは議会事務局へ。TEL33-2169/FAX33-4132
白子の議会についてご意見、ご感想をお寄せ下さい。

編
集
後
記

昨年末に行われました
衆議院議員選挙において
自由民主党が圧勝し、第
二次安倍内閣が発足しま
した。既に4か月以上経
過しながらも、国民の支
持率が未だに7割以上の
高い支持を誇っています。
す。アベノミクスと称し
円安、株高が進んでいま
す。こうした反面におい
て物価の上昇により生活
に支障をきたす国民也多
いのは。そして、給料
のアップに繋がって行く
のでしょうか。来年には
消費税増税も予定されて
います。

この5月には、我が町
においては、町長選挙が
又、7月には参議院議員
選挙が執行されるわけ
ですが、いずれにしても町
民、そして国民の目線で
政権運営をして頂けるよ
うに願いたいと思ってい
ます。

今 関 勝 巳